

2022年10月31日

2023年3月7日更新

2023年12月1日更新

2024年4月19日更新

各位

慶應義塾大学

2025年度以降の慶應義塾大学「一般選抜」の変更点について

慶應義塾大学の2025年度以降の各学部「一般選抜」において変更する点を別紙のとおりお知らせいたします。なお、ここに予告する変更点は現時点の予定であり、予告内容について追加・変更等が生じた場合には、改めて公表します。また、出願に際しては、受験する年度の一般選抜要項を必ずご確認ください。なお、2025年度については各教科・科目とも、旧教育課程履修者を考慮するものの、特別な経過措置はとりません。

※「旧教育課程」とは、平成21年3月告示の高等学校学習指導要領に基づく教育課程をいう。

以上

文学部

外国語の選択科目に「英語（外部試験利用）」を新設し、「中国語」を廃止します。「英語（外部試験利用）」は実用英語技能検定（英検^{注1}）CSE 総合スコアが 2500 以上（受験級および合否結果は問わない）であり、2025 年度入試の場合は 2023 年 1 月 1 日から 2024 年 12 月 31 日までに受験し、本学一般選抜の出願期間中にスコアを提出できるもの^{注2}（~~英検 2022 年度第 3 回実施分以降~~）を有効とします。外部試験の得点は外国語の得点に換算します。「英語（外部試験利用）」を選択した場合、一般選抜の試験当日は第 2 時限以降のみ受験します。

なお、各教科の出題範囲等は次のとおりとします。

時間割		教科・科目	配点	出題範囲
			計 350	
第 1 時限	120 分	外国語	150	ドイツ語、フランス語、英語（独自試験）、英語（外部試験利用）の 4 科目から 1 科目を選択する。 (1) ドイツ語：リーディングおよびライティング（ヨーロッパ言語共通参照枠 B1 から B2 相当） (2) フランス語：リーディングおよびライティング（ヨーロッパ言語共通参照枠 B1 から B2 相当） (3) 英語（独自試験）：英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ (4) 英語（外部試験利用）：実用英語技能検定（英検 ^{注1} ）CSE 総合スコアが 2500 以上（受験級および合否結果は問わない）であり、2025 年度入試の場合は 2023 年 1 月 1 日から 2024 年 12 月 31 日までに受験し、本学一般選抜の出願期間中にスコアを提出できるもの ^{注2} （ 英検 2022 年度第 3 回実施分以降 ）を有効とする。 ※（4）を選択した場合、外部試験の得点を「外国語」の得点に換算する。また、試験当日は第 2 時限以降のみ受験することとなる。
第 2 時限	60 分	地理歴史	100	「世界史」と「日本史」のいずれかを選択する。 「世界史」：歴史総合、世界史探究 「日本史」：歴史総合、日本史探究
第 3 時限	90 分	小論文	100	資料を与えて、理解力、発想力、論理的構成力、表現力を総合的に問う。

注 1) 英検（従来型）のほか、英検 S-CBT、英検 S-Interview も対象となります。

注 2) 英検（従来型）、英検 S-Interview は 2022 年度第 3 回実施分以降に受験し取得したスコア、英検 S-CBT は 2023 年 1 月 1 日以降に受験し取得したスコアを有効とします（一次試験免除の場合は二次試験（スピーキング）を上記期間内に受験し取得したスコアを有効とします）。（2024 年 4 月 19 日追記）

経済学部

各教科の出題範囲等を次のとおりとします。

時間割		教科・科目	配点	出題範囲
			計 420	
第 1 時限	100 分	外国語	200	英語コミュニケーションⅠ，英語コミュニケーションⅡ，英語コミュニケーションⅢ，論理・表現Ⅰ，論理・表現Ⅱ，論理・表現Ⅲ
第 2 時限	80 分	A 方式： 数学	150	数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学 A，数学 B，数学 C ただし，数学Ⅱの「微分・積分の考え」においては一般の多項式を扱うこととする。数学 B は「数列」を，数学 C は「ベクトル」を出題範囲とする。いずれも，これらの範囲および応用を問う。
		B 方式： 地理歴史	150	「世界史」と「日本史」のいずれかを選択する。 「世界史」：歴史総合，世界史探究 「日本史」：歴史総合，日本史探究 いずれも，出題範囲は 1500 年以降を中心とし，基礎的理解並びに体系的理解を問う。(2023 年 3 月 7 日追記)
第 3 時限	60 分	小論文	70	高校生にふさわしい知識，理解力，分析力，構想力，表現力を問う。高等学校の特定の教科とは直接には関わらない。

2025 年度以降，学校推薦型選抜（指定校による推薦入試，募集人員 30 名）の導入に伴い，一般選抜の募集人員を以下のとおり変更します。(2023 年 12 月 1 日追記)

<旧>			<新>	
A 方式	420 名		A 方式	400 名
B 方式	210 名	→	B 方式	200 名
合計	630 名		合計	600 名

法学部（法律学科，政治学科）

地理歴史の試験時間と配点を変更し，マークシートによる解答と記述式による解答を求めることとします。また，これまでの「論述力」を「小論文」へと変更し，試験時間を変更します。なお，各教科の出題範囲等は次のとおりとします。

時間割		教科・科目	配点	出題範囲
			計 450	
第 1 時限	80 分	外国語	200	英語コミュニケーションⅠ，英語コミュニケーションⅡ，英語コミュニケーションⅢ，論理・表現Ⅰ，論理・表現Ⅱ，論理・表現Ⅲ
第 2 時限	90 分	地理歴史	150	「世界史」と「日本史」のいずれかを選択する。 「世界史」：歴史総合，世界史探究 「日本史」：歴史総合，日本史探究
第 3 時限	60 分	小論文	100	国家や社会の基本原理を中心とした諸問題について，高校卒業程度の知識を前提に，理解力，分析力，思考力，表現力を問い，論述形式で解答させる。資料やキー・ワードを与える場合がある。

商学部

各教科の出題範囲等を次のとおりとします。

時間割		教科・科目	配点	出題範囲
			計 400	
第 1 時限	90 分	外国語	200	英語コミュニケーションⅠ，英語コミュニケーションⅡ，英語コミュニケーションⅢ，論理・表現Ⅰ，論理・表現Ⅱ，論理・表現Ⅲ
第 2 時限	60 分	地理歴史	100	「世界史」「日本史」「地理」のいずれかを選択する。 「世界史」：世界史探究 「日本史」：日本史探究 「地理」：地理探究
第 3 時限	70 分	A 方式： 数学	100	数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学 A，数学 B，数学 C ただし，数学 A からは「図形の性質」，「場合の数と確率」， 数学 B からは「数列」，数学 C からは「ベクトル」を出題範囲とする。
		B 方式： 論文テスト	100	資料を与えて，論理的理解力と表現力を問う。

医学部

第1次試験の各教科の出題範囲等を次のとおりとします。なお、第2次試験はこれまでと同様に第1次試験合格者を対象として小論文および調書記入・面接を実施します。

時間割		教科・科目	配点	出題範囲
			計 500	
第1時限	120分	理科	200	「物理」「化学」「生物」の3つの中から2つを選択する。 「物理」：物理基礎、物理 「化学」：化学基礎、化学 「生物」：生物基礎、生物
第2時限	100分	数学	150	数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B、数学C ただし、数学Aからは「図形の性質」、「場合の数と確率」、 数学Bからは「数列」、「統計的な推測」、数学Cからは「ベクトル」、「平面上の曲線と複素数平面」を出題範囲とする。
第3時限	90分	外国語	150	英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、 英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、 論理・表現Ⅲ

2025年度は、一般選抜の第1次試験を2025年2月9日、第2次試験を2025年3月上旬に実施予定です。第2次試験日および第1次試験と第2次試験の合格発表日については、受験する年度の一般選抜要項をご確認ください。

理工学部

各教科の出題範囲等を次のとおりとします。

時間割		教科・科目	配点	出題範囲
			計 500	
第 1 時限	120 分	理科	物理 100 化学 100 計 200	「物理」：物理基礎，物理 「化学」：化学基礎，化学
第 2 時限	120 分	数学	150	数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学Ⅲ，数学A，数学B，数学C ただし，数学Aからは「図形の性質」，「場合の数と確率」，「数学と人間の活動」のうち「整数の性質」に関する部分，数学Bからは「数列」，数学Cからは「ベクトル」，「平面上の曲線と複素数平面」を出題範囲とする。
第 3 時限	90 分	外国語	150	英語コミュニケーションⅠ，英語コミュニケーションⅡ，英語コミュニケーションⅢ，論理・表現Ⅰ，論理・表現Ⅱ，論理・表現Ⅲ

総合政策学部

第1時限は「数学」あるいは「情報および数学」あるいは「外国語」あるいは「外国語および数学」の4つの中から1つを出願時に選択することとします。なお、各教科の出題範囲等は次のとおりとします。

時間割		教科・科目	配点	出題範囲
			計 400	
第1時限	120分	「数学」 あるいは 「情報および数学」 あるいは 「外国語」 あるいは 「外国語および数学」	200	<p>「数学」あるいは「情報および数学」あるいは「外国語」あるいは「外国語および数学」の4つの中から1つを選択する。(いずれも同一試験時間内に実施)</p> <p>「数学」: 数学Ⅰ, 数学Ⅱ, 数学A, 数学B ただし, 数学Aからは「図形の性質」, 「場合の数と確率」, 「数学と人間の活動」を, 数学Bからは「数列」, 「統計的な推測」を出題範囲とする。</p> <p>「情報および数学」: 情報Ⅰ, 情報Ⅱ, 数学Ⅰ, 数学Ⅱ, 数学A, 数学B ただし, 数学Aからは「図形の性質」, 「場合の数と確率」, 「数学と人間の活動」を, 数学Bからは「数列」, 「統計的な推測」を出題範囲とする。</p> <p>「外国語」: 次の (a), (b), (c) のうち, いずれか1つを受験時に選択する。 (a) 英語コミュニケーションⅠ, 英語コミュニケーションⅡ, 英語コミュニケーションⅢ, 論理・表現Ⅰ, 論理・表現Ⅱ, 論理・表現Ⅲ (b) 英語コミュニケーションⅠ, 英語コミュニケーションⅡ, 英語コミュニケーションⅢ, 論理・表現Ⅰ, 論理・表現Ⅱ, 論理・表現Ⅲ, ドイツ語 (c) 英語コミュニケーションⅠ, 英語コミュニケーションⅡ, 英語コミュニケーションⅢ, 論理・表現Ⅰ, 論理・表現Ⅱ, 論理・表現Ⅲ, フランス語</p> <p>「外国語および数学」: 外国語については, 次の (a), (b), (c) のうち, いずれか1つを受験時に選択する。 (a) 英語コミュニケーションⅠ, 英語コミュニケーションⅡ, 英語コミュニケーションⅢ, 論理・表現Ⅰ, 論理・表現Ⅱ, 論理・表現Ⅲ (b) 英語コミュニケーションⅠ, 英語コミュニケーションⅡ, 英語コミュニケーションⅢ, 論理・表現Ⅰ, 論理・表現Ⅱ, 論理・表現Ⅲ</p>

				<p> ヨンⅡ，英語コミュニケーションⅢ，論理・表現Ⅰ， 論理・表現Ⅱ，論理・表現Ⅲ，ドイツ語 (c) 英語コミュニケーションⅠ，英語コミュニケーションⅡ，英語コミュニケーションⅢ，論理・表現Ⅰ， 論理・表現Ⅱ，論理・表現Ⅲ，フランス語 数学は，数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学A，数学Bとする。 ただし，数学Aからは「図形の性質」，「場合の数と確率」，「数学と人間の活動」を，数学Bからは「数列」， 「統計的な推測」を出題範囲とする。 </p>
第2時限	120分	小論文	200	発想，論理的構成，表現などの総合的能力を問う。

環境情報学部

第1時限は「数学」あるいは「情報および数学」あるいは「外国語」あるいは「外国語および数学」の4つの中から1つを出願時に選択することとします。なお、各教科の出題範囲等は次のとおりとします。

時間割		教科・科目	配点	出題範囲
			計 400	
第1時限	120分	「数学」 あるいは 「情報および数学」 あるいは 「外国語」 あるいは 「外国語および数学」	200	<p>「数学」あるいは「情報および数学」あるいは「外国語」あるいは「外国語および数学」の4つの中から1つを選択する。(いずれも同一試験時間内実施)</p> <p>「数学」：数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学Ⅲ，数学A，数学B，数学C ただし，数学Aからは「図形の性質」，「場合の数と確率」，「数学と人間の活動」を，数学Bからは「数列」，「統計的な推測」を，数学Cからは「ベクトル」，「平面上の曲線と複素数平面」を出題範囲とする。</p> <p>「情報および数学」：情報Ⅰ，情報Ⅱ，数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学A，数学B ただし，数学Aからは「図形の性質」，「場合の数と確率」，「数学と人間の活動」を，数学Bからは「数列」，「統計的な推測」を出題範囲とする。</p> <p>「外国語」：次の(a)，(b)，(c)のうち，いずれか1つを受験時に選択する。 (a) 英語コミュニケーションⅠ，英語コミュニケーションⅡ，英語コミュニケーションⅢ，論理・表現Ⅰ，論理・表現Ⅱ，論理・表現Ⅲ (b) 英語コミュニケーションⅠ，英語コミュニケーションⅡ，英語コミュニケーションⅢ，論理・表現Ⅰ，論理・表現Ⅱ，論理・表現Ⅲ，ドイツ語 (c) 英語コミュニケーションⅠ，英語コミュニケーションⅡ，英語コミュニケーションⅢ，論理・表現Ⅰ，論理・表現Ⅱ，論理・表現Ⅲ，フランス語</p> <p>「外国語および数学」：外国語については，次の(a)，(b)，(c)のうち，いずれか1つを受験時に選択する。 (a) 英語コミュニケーションⅠ，英語コミュニケーションⅡ，英語コミュニケーションⅢ，論理・表現Ⅰ，</p>

				<p>論理・表現Ⅱ，論理・表現Ⅲ</p> <p>(b) 英語コミュニケーションⅠ，英語コミュニケーションⅡ，英語コミュニケーションⅢ，論理・表現Ⅰ，論理・表現Ⅱ，論理・表現Ⅲ，ドイツ語</p> <p>(c) 英語コミュニケーションⅠ，英語コミュニケーションⅡ，英語コミュニケーションⅢ，論理・表現Ⅰ，論理・表現Ⅱ，論理・表現Ⅲ，フランス語</p> <p>数学は，数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学A，数学Bとする。</p> <p>ただし，数学Aからは「図形の性質」，「場合の数と確率」，「数学と人間の活動」，数学Bからは「数列」，「統計的な推測」を出題範囲とする。</p>
第2時限	120分	小論文	200	発想，論理的構成，表現などの総合的能力を問う。

看護医療学部

第1次試験の各教科の出題範囲等を次のとおりとします。なお、第2次試験はこれまでと同様に第1次試験合格者を対象として調書記入および面接を実施します。

時間割		教科・科目	配点	出題範囲
			計 500	
第1時限	90分	外国語	300	英語コミュニケーションⅠ，英語コミュニケーションⅡ，英語コミュニケーションⅢ，論理・表現Ⅰ，論理・表現Ⅱ，論理・表現Ⅲ
第2時限	80分	「数学」 あるいは 「化学」 あるいは 「生物」	200	「数学」あるいは「化学」あるいは「生物」の3つの中から1つを選択する。 「数学」：数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学A，数学B，数学C ただし，数学Aからは「図形の性質」，「場合の数と確率」，数学Bからは「数列」，「統計的な推測」，数学Cからは「ベクトル」，「平面上の曲線と複素数平面」を出題範囲とする。 「化学」：化学基礎，化学 「生物」：生物基礎，生物
第3時限	70分	小論文	—	知識，理解力，分析力，構想力，表現力を問う。 ※第1次試験の選考では使用せず，第2次試験の選考に使用します。なお，「小論文」を受験しなかった場合には，第1次試験は不合格となります。

薬学部（薬学科，薬科学科）

数学の試験時間を変更し，各教科の出題範囲等を次のとおりとします。（2024年4月19日追記）

時間割		教科・科目	配点	出題範囲
			計 350	
第 1 時限	100 分	理科	150	化学（化学基礎，化学）
第 2 時限	80 分	外国語	100	英語コミュニケーションⅠ，英語コミュニケーションⅡ，英語コミュニケーションⅢ，論理・表現Ⅰ，論理・表現Ⅱ，論理・表現Ⅲ
第 3 時限	80 分 100 分	数学	100	数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学Ⅲ，数学A，数学B，数学C ただし，数学Aからは「図形の性質」，「場合の数と確率」，「数学と人間の活動」のうち「整数の性質」に関する部分，数学Bからは「数列」，「統計的な推測」，数学Cからは「ベクトル」，「平面上の曲線と複素数平面」を出題範囲とする。